



ほんまもんの改革 ほんまもんの力

●政権交代で何が変わりますか？

後期高齢者制度の廃止や年金制度の見直し、そして消えた年金問題の張本人である社会保険庁と国税庁の合併など誰が考えても合理的な政策が可能になります。

●自民党も同じようなことを訴えていますか？

自民党に任せて10年前よりも皆さんの生活が良くなりましたか？自民党が中央官庁の天下りを止められていますか？自民党政権がほぼ50年も続いてしまった結果、官僚と自民党の癒着が相当根深くなっています。政権交代でしかできなくなっている改革が非常に多くあるのです。

●このままでは不安です。景気対策は？

日本の経済が将来どのような構造になるべきか、という長期的な視野のもとに政策を組み立てなくてはなりません。将来、産業の生産性が上がるような分野に資金が投じられるべきです。1990年代、アメリカでは大企業が衰えましたが、ITベンチャー企業が経済をリードしました。それはクリントン政権がIT産業を伸ばすような下地をつくったからです。韓国が映画産業でハリウッドについて、繁栄しているのも、韓国政府がその下地をつくりました。日本も、今苦しい時期ですが、きちんとした政策を打てば、逆に「よみがえる」チャンスの時期でもあるのです。

●地方分権については？

民主党は国の補助金18兆円を廃止し、地域が責任と自覚をもって使えるお金に変えます。そうなれば、和歌山は都会にはないその良さを徹底的に高めていく方法を模索していかなければなりません。今まで考えもできなかった景気刺激策や雇用促進ができるようになります。

●子育て支援 少子化対策については？

日本の女性は子育ても介護も家事も何もかも一人に押し付けられている率が、他の国に比べてとても高いのです。私はまず、親、特に女性の皆さんが、イキイキと生きていける社会の仕組みや環境、社会整備が急務だと考えます。子供が、幸せ感をもって育っていくかどうかには、お母さんの『幸せ』の状態が大きく関わります。子育て支援や少子化対策は、その1点からだけみるのではなく、母親が、一人の人間として、幸せを感じながら日々生活できているのか、偏ったひずみが一人にかかりすぎていないか、そういう総合的な目でみた対策が必要だと思います。

国民が幸せだと感じられる、国づくり、地域づくりを複眼的な視野をもって考え実行していきたいと思っています。

政権交代を実現させよう！



www.shuhei-k.jp

www.shuhei-k.jp/blog.html



民主党和歌山県第一区総支部長